

はじめに	1
§1 住まいの機能と役割 (小学校相当)	
① 青森県の住まい	2
② 住宅の結露	4
③ 涼しい住まい方	6
④ 暖かい住まい方	8
⑤ 住まい方のルールとマナー	10
§2 住生活と自立 (中学校相当)	
① 住まいの役割	12
② 家族の生活と住まいのかかわり	14
③ 快適で安全な住まい	16
④ 安全を考えた住まい方	18
§3 住居と家族の生活 (高校相当)	
① ライフステージに応じた住居の選択	20
② 安全で環境に配慮した住生活	22
③ 家族の生活と住居の計画	23
§4 私たちがつくる地域社会とのかかわり (高校相当)	
① 共生の視点から見いだす地域の課題	24
② 地域の課題の解決方策	25

.....

§1 住まいの機能と役割

① 青森県の住まい

☆ねらい 屋根、窓、外観の違いから、その土地、風土、生活様式の違いを知る。

○ 青森県の住宅と他の地域の住宅の写真を見比べて、違いを探してみよう。

- ・外観の違い
- ・屋根の違い
- ・窓の違い
- ・その他の部分

○ それぞれの住宅がある地域の気候風土を調べてみよう。

- ・雪の降る量
- ・雨の降る量
- ・風の強さ（台風が近づく回数）
- ・夏の暑さ
- ・冬の寒さ
- ・その他

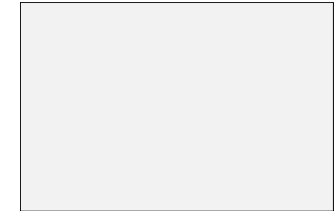
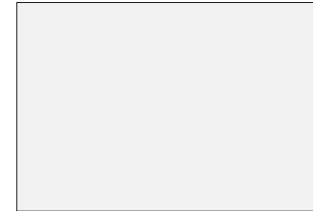
○ 青森県の住宅の特徴

・青森県の住宅

津軽方面に多い住宅

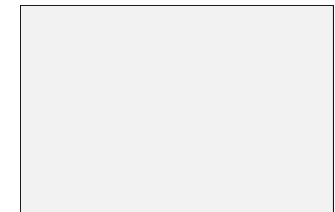
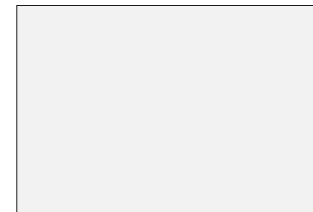


南部方面に多い住宅

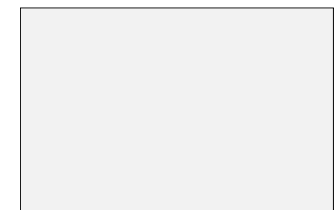
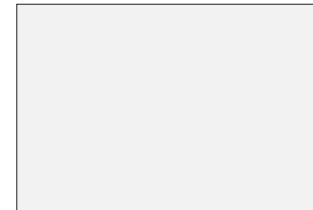


・他の地域の住宅

○○県の住宅



○○県の住宅



② 住宅の結露

☆ねらい 結露の原因や問題点を考える。

○ 結露を発生させてみよう。

・結露の実験

・実験結果

	ガラス容器 (水)	ガラス容器 (氷水)	プラスチック 容器 (水)	発泡プラスチック 容器 (水)
0分	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子
5分	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子
10分	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子
15分	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子	水温： 表面の様子

○ 結露がなぜ起こるのか考えてみよう。

・気温

・壁や窓の表面温度

・湿度

○ 住宅で結露が起こった場合の問題点を考えてみよう。

・汚れ

・カビ

・水たまり

・その他

○ 結露が起きそうな場所を探してみよう。



※戸建住宅のイメージで

・冬期間の室内環境

・押入れ

・家具の裏

・その他

③ 涼しい住まい方

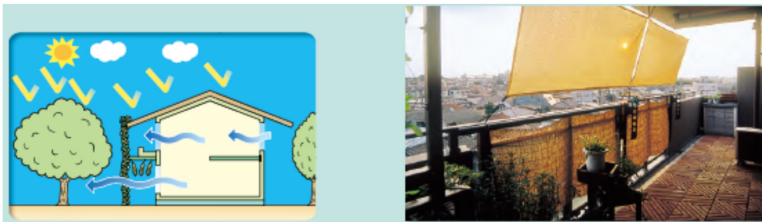
☆ねらい 夏に涼しく暮らす工夫を考える。

○ 風通しを良くしよう。



- ・窓の大きさや向きによる風の流れの違い
- ・室内の家具の置き方による風の流れの違い

○ 直射日光を適切に遮ろう。



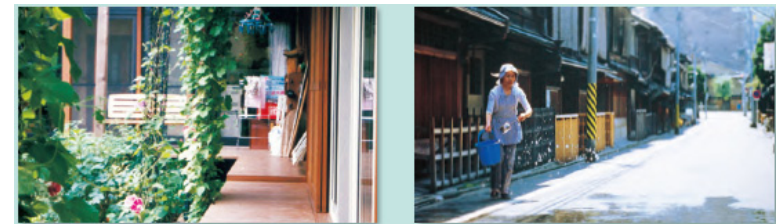
- ・カーテンの有無による直射日光の違い
- ・庇の有無による直射日光の違い
- ・その他の直射日光を減らす工夫

○ 冷房器具を上手に使おう。



- ・冷房器具の種類
- ・冷房器具の間違った使い方
- ・冷房器具の使い方の工夫
- ・冷房器具の例

○ 涼しく暮らすための工夫を考えよう。



- ・打ち水
- ・風鈴
- ・その他の工夫

④ 暖かい住まい方

☆ねらい 冬に暖かく暮らす工夫を考える。

○ 日光を採り入れよう。



【室内の採光のイメージ】

- ・室内に直射日光を採り入れる工夫
- ・日光で室内を暖める工夫

○ 暖房器具を上手に使う。



・暖房器具の種類



● 石油ストーブは、火を消してから注油する。

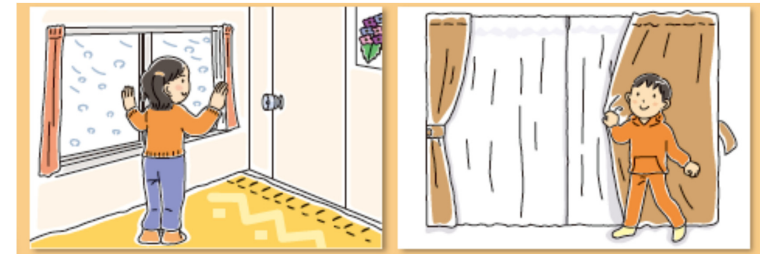
・暖房器具の危険な使い方



● まわりに燃える物を置かない。

・暖房器具の使い方の工夫

○ 保温の工夫を考えよう。



- ・暖かい空気を逃がさない工夫
- ・対流による寒さを防ぐ工夫
- ・身体を冷やさない工夫
- ・建物のつくり方の工夫

住宅を建てるときのくふう

住宅を建てるのに使う断熱材や二重の窓ガラスは、熱が伝わりにくく、断熱効果があります。冷気防止機を使ったときも、効率がよくなり、エネルギーを節約できます。



○ 換気のしかたを考えよう。

暖房中は、1時間に1～2回窓を開けてかん気をしましょう。

かん気

- なぜ、かん気をするのか考えてみましょう。

【「かん気」ってどんなこと？】
住まいの中の空気は、人の呼吸、調理や暖房、食への物などによってこもるので、新鮮な空気を取り入れる必要があります。このように空気を入れかえることを「かん気」といいます。

メモ

- 1時間連続して使用した場合に必要な空気の量

小型湯わかし器	ガスコンロ
(ガス消費量 11kW)	(ガス消費量 7.3kW)
11.4㎡	7.6㎡

- ・安全性、快適性に必要な換気
- ・適切な換気方法

⑤ 住まい方のルールとマナー

☆ねらい 騒音等を例として、家の内と外、都会と地方、世代等の違いにより、受け止め方が異なることを学び、皆が集まって快適に暮らすための基本事項を知る。

○ 騒音の発生に気を付けよう。

身近なそう音

- アパートやマンションなどは、おとなりや、上と下とも接しています。気持ちよく生活するためには、おたがいにマナーを守ることが大切です。
 - ・ 普段の暮らしで発生する音（家の内側と外側）
 - ・ 人が不快に感じる音、騒音（周りの環境や世代により異なる受け止め方）
 - ・ 騒音を発生させない工夫や気遣い



音は、人によって感じ方がちがうので、相手のことをよく考えたいわね。



○ 暮らしの中のルールやマナーを調べよう。

自転車の置き方・駐車のルール

- 駅前やマンションの入り口などに自転車を止めることで、歩行者の通行のじゃまになることがあります。



- 駐車違反の車があると、ごみ収集車や消防車が通れないことがあります。



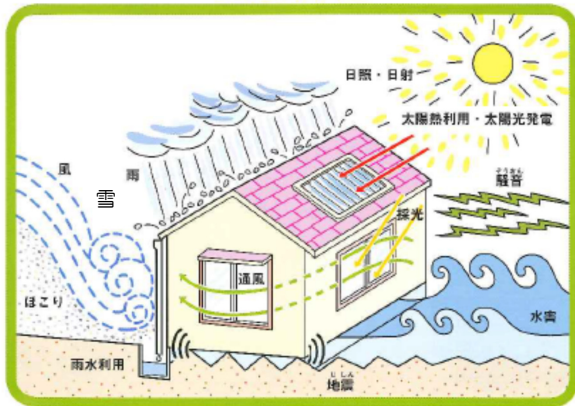
- ・ ごみの放置
- ・ 危ない（怖い）道路
- ・ 他の人に気を付けてほしいこと
- ・ 皆のために自分が気を付けていること

§2 住生活と自立

① 住まいの役割

☆ねらい 住まいは過酷な自然から人々を守る生活の器としての機能のほか、心身の安らぎと健康を維持する働き、子どもが育つ基盤としての働きがあることを理解する。

○ 住まいの役割について、自分の生活を振り返って考えよう。



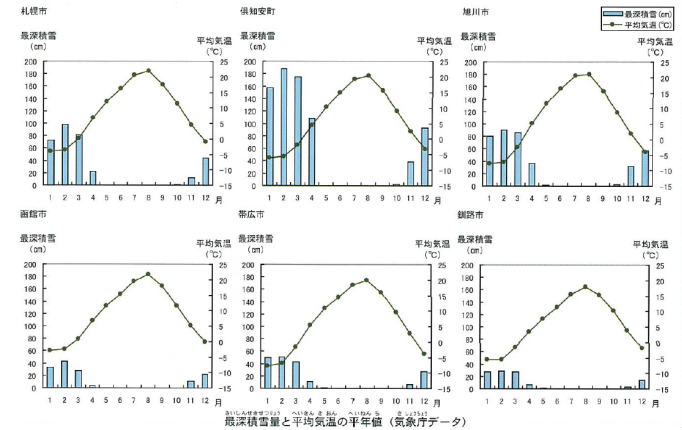
・安全、快適な生活の確保

・文化を育む原点

【ワークシート】

○ 青森県（ ）地域の住居の特徴

・各地域（青森市、弘前市、八戸市、むつ市）の気温、積雪量



最上積雪量と平均気温の年平均値（気象庁データ）

○ 住まいの特徴

- ・
- ・
- ・
- ・